

平成30年度(第8回)

中部ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 競技規定

中部ゴルフ連盟

本 戦

競技日程 会 場	10月11日(木)・12日(金) 富士カントリー可児クラブ(志野コース) 〒509-0224 岐阜県可児市久々利221-2 TEL 0574-64-1111
競技規則 競技委員会の 裁定	日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
競技方法	10月11日(木) 第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー 18ホールを終わり上位90位タイまでの者が、第2ラウンドに進出する。 10月12日(金) 第2ラウンド 18ホール・ストロークプレー ※ 但し、天候その他の都合により競技方法を変更することがある。 ※ 第2ラウンドへの進出者が競技委員長によって発表された後、第1ラウンドのスコアが規則6-6d例外に基づいて修正される者や、競技失格、棄権となる者が出たことにより90位タイストローク数に変更があった場合でも第2ラウンドに進出するプレーヤーは追加しない。また組み合わせ発表前に正式にスコアカードを受理された棄権者はそれまでの順位から除外しない。
タイの決定	36ホールを終わり第1位タイの場合は、即日委員の指定するホールにおいてホールバイホールによるプレーオフを行い優勝者を決定する。
使用クラブの 規格	(1) 適合ドライバーヘッドリスト(規則付I(B)1a)を適用する。(ゴルフ規則176ページ参照) (2) 溝とパンチマークの規格 裁定4-1/1『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』を適用する。 (2016-2017 ゴルフ規則裁定集79ページ4-1/1参照)
使用球の規格	公認球リスト(規則付I(B)1b)を適用する。(ゴルフ規則177ページ参照)
キャディー	正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付I(B)2』を適用する。(ゴルフ規則179ページ参照) ※なお、プレー形式は共有のキャディーとなります。
競技終了時点	本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

参 加 資 格

下記の(1)から(10)に該当する平成5年(1993年)12月31日以前に誕生した男子アマチュアでJGA/USGAハンディキャップインデックスを所持している者。

- (1)各地区予選通過者
- (2)前年度 中部ミッドアマチュア 上位5位
- (3)本年度 中部アマチュア 優勝者(年齢基準該当者)
- (4)前年度 中部オープン ベストアマチュア(年齢基準該当者)
- (5)前年度 佐々部杯 優勝者(年齢基準該当者)
- (6)前年度 日本ミッドアマチュア 上位10位(中部地区在住者)
- (7)本年度 中部日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ 優勝者
- ※ 但し、日程上予選免除を得た場合は予選参加申込を取り消すことができる。
- (8)前年度 全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ 優勝者(中部地区在住者)
- (9)中部アマゴルフ研修会推薦 10名
- (10)中部ゴルフ連盟特別承認者

※1 本競技の上位者は日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技の出場資格が付与されるため、本年度他地区連盟主催の日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技の選手選考になる競技に参加申込をした者は、参加を認めない。

※2 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。なお、競技委員会は、プレーヤーが次のいずれかにでも該当する場合(ただし、これらに限られない)、当該プレーヤーを出場に相応しくないと判断するものとする。

①暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者に該当することが判明したとき。

②自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動し、又は暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行ったことのある者であることが判明したとき。

※3 予選免除者が予選に出場した場合は予選免除の権利を放棄したものとみなす。

※4 参加資格(10)の中部ゴルフ連盟特別承認者については、JGA/USGAハンディキャップインデックスを所持していなくても参加を承認することがある。

申 込 締 切 日

予選通過者 9月11日(火)午後5時

予選免除者 6月29日(金)午前10時～7月31日(火)午後5時

参 加 申 込

本年度より予選通過者は、本戦に『自動エントリー』となります。

予選通過者の参加料は、各倶楽部、各県連盟・協会、パ協でとりまとめて9月11日(火)までに振り込みをすること。

本戦出場を辞退する選手は、各倶楽部、各県連盟・協会、パ協に申し出て各団体にて『出場辞退』処理をすること。

※『出場辞退』処理について

各倶楽部、各県連盟・協会、パ協は、競技システムから本戦出場を辞退する選手の氏名をクリックし、辞退ボタンをクリックし『出場辞退

	処理』を完了すること。尚、申込締切日までに、入金の確認が出来ない場合、本戦参加を取り消すことがある。 予選免除者は、所属倶楽部または中部日本パブリックゴルフ協会(パ協)に参加料を添えて申し込むこと。各倶楽部・パ協は申込者を取りまとめ、6月29日(金)午前10時～7月31日(火)午後5時までに、CGAホームページ関係者専用入口から申し込むこと。競技参加料は申込締切日までに必ず入金すること。申込締切日までに、入金の確認が出来なければ、参加申し込みを取り消す。(※グリッドナンバー(Glid No)は参加申込時に必ず入力すること。)
競技参加料	予選通過者 19,440円(参加料および消費税) 予選免除者 19,440円(参加料および消費税) 振込先 「三菱UFJ銀行 名古屋駅前支店 普通預金 1791707 中部ゴルフ連盟」 注：締切日以後の参加取り消しの場合、参加料は返金しない。
競技当日費用表 表彰参加賞 指定練習日	連盟料金(会場倶楽部会員並扱い)とする。 優勝(賞杯) 2位～5位(銀皿) 全員に記念品 10月5日(金)・9日(火)・10日(水)とし、1人2日間まで連盟料金(会場倶楽部会員並扱い)とする。前もって会場に申し込み予約すること。なお、キャンセルする際は、会場の規定によりキャンセル料が掛かる場合がある。予約時に会場に確認すること。また、練習ラウンドは1個の球でプレーすること。
付 記	11月14日(水)～16日(金)に兵庫県の小野ゴルフ倶楽部で開催の日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技への出場資格(地区割当数)は、上位<u>13名</u>とする。ただし、タイが生じた場合は、最終ラウンドスコアにより決定する。最終ラウンドスコアもタイが生じた場合は、最終ラウンドスコアのマッチング・スコアカードにより決定する。マッチング・スコアカードで順位が決定しない場合は、18番ホールからのカウントバックにより決定する。それでも決定しない場合は、「委員会によるくじ引き」によって決定する。欠場者が出ても次位の者は繰り上げない。(シード選手は別枠としない) 注) マッチング・スコアカードの方法は、10番～18番の合計スコア、13番～18番の合計スコア、16番～18番の合計スコアの順で決定する。『ゴルフ規則付I(B)10b(c)』(ゴルフ規則185ページ参照)
注 意 事 項	1：バッグは口径9.5インチ、重量13キロを超えないこと。 2：グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
個人情報・肖像権に関する同意内容	本選手権競技参加申し込みにより、当連盟が取得する個人情報及び肖像権は、次の目的のみに利用することに予め同意承諾することを要する。 (1) 本選手権の参加資格審査。 (2) 本選手権の開催および運営に関する業務。 これには、選手権の開催に際し、選手権関係者(報道関係者を含む)に対する参加者の氏名、生年月日、所属(所属倶楽部、所属団体、学生の場合学校および学年)、ならびに選手権の競技結果の公表。 (3) 本選手権における競技結果の記録の保存、並びに選手権終了後において必要に応じ、そのうち(2)の記載の適宜による公表。 (4) 本選手権競技(競技会場における競技に伴う前後の行事等を含

服装規定

む)に関して、広報(HP・会報CGA)のための公表。

(1) ハウスへの来場・退場時

- 必ず上着を着用すること。(スーツ・ブレザーなど)〔7・8月は上着の着用は必須としますが、必ず持参すること。〕
- 服装はジャンパー・ブルゾン・ジーンズ・カーゴタイプ・スウェット・ジャージ・スリッパ・サンダル履き・つつかけは禁止。

(2) プレー時

- 安全上・健康上・必ず着帽(ひさし付)をすること。(クラブハウス内では脱帽)
- 襟付きスポーツシャツまたはタートルネックシャツを着用すること。(Tシャツ等に類似した襟の無いもの・小さいものは不可)。男性の裾出しは禁止。
- 短パン時のハイソックス着用は会場クラブの規定に従うこと。
- タオルを首に巻く・肩に掛ける・腰にさげるはしない。タオルはカートに入れるか・バッグに掛けること。

その他、会場クラブの規定に従うこと。

服装規定に違反があった場合、初回は注意し、着替えてもらうことが望ましい。改まらない場合、競技委員会は競技中を含めいつでも競技者の参加資格を取り消すことができる。

以 上